



プレスリリース

鹿児島島の埋もれた宝を掘り起こせ！ 「よそ者」農業女子2人がNPO設立



2025年8月14日

ひとりは神奈川から知覧の茶農家へ、そして大阪育ちのもう一人は看護師から加世田のらっきょう農家へ。「かごしま農業女子プロジェクト」のメンバーでもあるふたりが、鹿児島島の魅力的なヒト・モノ・コトを掘り起こし、PR下手の鹿児島人に成り代わって国内外へ発信しようと、このたび**NPO法人YOSENABE**を設立しました。

「寄せ鍋」の名の通り、**多様なアイデアやスキルを持ち寄ることで、鹿児島島の新たな価値を煮出そう**というチャレンジ。その活動をひとりでも多くの方に知ってもらい、さらには参加を促すため、キックオフイベントを開催します。

参加無料



鹿児島おもしろ会議

vol.01

& NPO法人YOSENABE設立発表会

8月28日 木
18:00～20:45
会場：西原アリーナ



おもしろ会議賛助者
日置市長
永山 由高



おもしろ会議賛助者
GYOZA JOURNEY
カタオカ マナミ



おもしろ会議賛助者
鹿児島市国際交流財団
オ・ドンヒョン



NPO法人YOSENABE
代表理事
若松 由美恵

かごしま農業女子プロジェクト

女性農業者が、日々の生活や仕事、自然との関わりの中で培った知恵を、様々な企業の技術・ノウハウ・アイデアなどと結びつけ、新たな商品・サービス・情報を創造し、社会に広く発信していくための、農林水産省お墨付きのプロジェクト。

CONTACT: 副理事 小宮智子  090-1163-7080  staff@yosenabe.kagoshima.jp



発起人



代表理事 若松由美恵

- 長男が小学校に上がるのを機に、夫の実家である茶農家を継ぐことになり、神奈川県から家族で鹿児島に転居。夫と義父母に教わりながら農業に従事。育児と家業手伝いのかたわら株式会社「さくら知覧園」創業。
- 農業の奥深さと地域の魅力を知り、「残したい風景がある。知ってほしい味がある。」という想いから、農業女子プロジェクトや農業ツーリズム事業を展開。鹿児島にはまだ語られていない“おもしろい”があり、人とアイデアを掛け合わせることで新しい価値を生み出そうと「YOSENABE」を設立。



副理事 小宮智子

- 専業農家2代目の夫と結婚。看護師退職後、地場の特産品が地元で販売されていないことに疑問を感じ、市内の直売所を中心に販路拡大したことがきっかけで農業に関わる。農家民泊体験、観光農園を行いながら加工、農家カフェなど展開。
- 9年間続けたカフェを閉じる節目に「もっと多くの人と出会い、新しいつながりを生み出したい」と考え、YOSENABEの立ち上げに参加。関わる人々が多様な“具材”となり、笑顔の連鎖を広げていく未来を楽しみにしている。